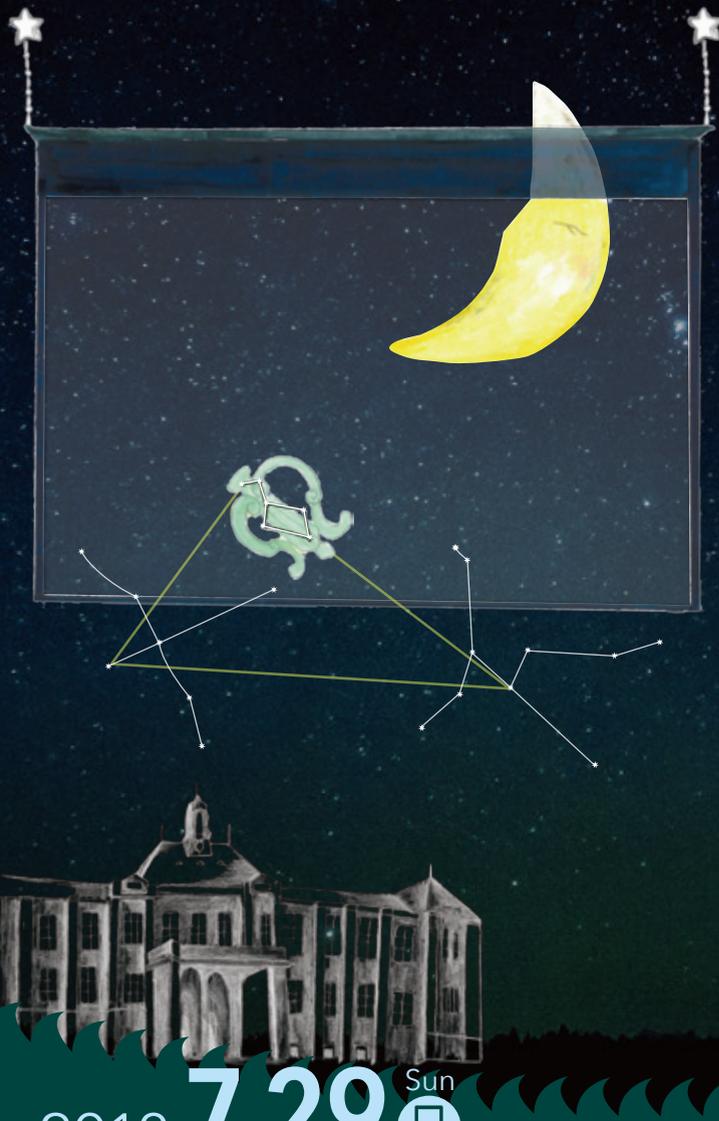


山形国際ドキュメンタリー映画祭 2019 プレイベント × 平成30年度山形市創造都市推進活動 やまがた市民映画学校
(ドキュ山ユース)企画 野外上映会

ドキュ山フェス

劇場は星夜にて



2018.7.29 Sun

17:00 ワークショップ同時開催(どちらかをお選び下さい/18:30終了予定)

 コマ撮りワークショップ **じゅっきーくと映画をつくろう**
国際理解ワークショップ **世界がもし100人の村だったら**

19:10 野外上映会『どこに行く』

監督:ニアン・カヴィッチ/カンボジア、フランス/55分
山形国際ドキュメンタリー映画祭 2017 ともにある Cinema with US 上映作品

20:10 終了予定



ひとやすみ

文翔館 県政史緑地(文翔館北側) **入場無料**(「アジアン・フード」は有料です)

*お気に入りのレジャーシートをご持参下さい 雨天時は議場ホール

[問合せ]山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局 電話:023-666-4480 E-mail: info@yidff.jp

[主催]ドキュ山ユース、認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

[協力]認定NPO法人 IVY(アイビー)、IVY youth、樹氷のじゅっきーくん

[助成]公益財団法人山形県国際交流協会 平成30年度民間国際交流団体活動推進支援助成、山形市芸術文化協会助成

コマ撮りワークショップ

じゅっきーくと映画をつくろう

デジタルカメラを使ったアニメーションづくり体験。じゅっきーくとおもしろ楽しいアニメーション映像をつくってみよう。完成作品は暗くなってから野外スクリーンで上映します。子どもから大人まで参加大歓迎！



国際理解ワークショップ

世界がもし100人の村だったら

山形国際ドキュメンタリー映画祭は、2年に一度、「世界のいま」を知ることができる貴重な機会です。そこには驚きや発見、そしてたくさんの表情が溢れています。そんな世界の人々に想像をめぐらせる、賑やかに楽しみながら参加できる国際理解ワークショップ。野外上映作品『どこに行く』の理解を、より深めましょう。小学校高学年～大人対象。

『どこに行く』

監督：ニアン・カヴィッチ/カンボジア、フランス/2012/55分
山形国際ドキュメンタリー映画祭 2017
ともにある Cinema with US 上映作品

パティカは18歳の青年。顔も知らない父親は、カンボジア内戦が終結し、初の選挙が行われた1992～93年、国連の暫定統治下の平和維持活動で駐留したカメルーン人だった。肌の黒い私生児として差別されて育った青年が、未来を切り拓くため立ち上がる。アイデンティティを求める精神の旅路。パティカ青年の涙が胸を打つ珠玉作。

野外
上映



ニコル食堂さんによるキッチンカーも出店！

アジアン屋台で大人気のニコル食堂さんのキッチンカーがやってきます。アジアの風を感じながら楽しいひとときを！

<ドキュ山ユース>仲間募集中！

ドキュ山ユースは、山形国際ドキュメンタリー映画祭でボランティアをした高校生の有志を中心に結成されたユースチームです。ドキュメンタリー映画の魅力や「映像文化創造都市やまがた」をもっと地元の方々、とくに若者に知ってもらいたいという思いで活動しています。ただいま新規メンバーを絶賛募集中です！ 私たちと一緒に映画上映会をつくってみませんか？



@Docuyama_youth



山形国際ドキュメンタリー映画祭2019
YAMAGATA International Documentary Film Festival
“来年の”10月ですが、意外とあっという間にやってきます。
www.yidff.jp

Yamagata City of Film
ユネスコ創造都市やまがた
www.creative-yamagata.jp
f t i @FilmYamagata